

書き初め

永福分教室では、小学部の書き初めを1月中旬に展示しました。

硬筆では「お正月のあさです」や「うれしいお正月です」から始まる文章を、枠いっぱいを書きました。氏名も一画ずつゆっくりと書いたことが伝わってきました。

毛筆では、「子年」「ねずみ」や、「正しい心」「元気な子」「希望の朝」「夢の実現」の作品が並びました。3～6年生の習字は4月以降廊下に掲示されたものを見る機会がありましたが、書き初めでは各々が新年の新たな気持ちで筆を持って取り組んだようです。

並んでいる作品を24名分じっくり見ていると、文字の一つ一つに力強さが感じられ、書いているその瞬間の真剣な表情が浮かんできました。子供たちは、休み時間や帰り際に「上手だね」と声を掛けてもらったり、友達同士で作品を見合ったりして、顔をほころばせて喜んでいました。

